

2021 年 11 月 16 日

各位

株式会社 SBI 証券

SBI 証券とデータ分析・AI ソリューションの ALBERT、 マーケティング・データ基盤構築および金融サービス高度化に向けた AI モデル開発のお知らせ

株式会社 SBI 証券(本社:東京都港区、代表取締役社長:高村正人、以下「当社」)は、データ分析・AI ソリューションを提供する株式会社 ALBERT(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:松本壮志、以下「ALBERT 社」)と、新たなマーケティング・データ基盤の構築および金融サービス高度化に向けた AI モデルの開発について提携することとなりましたので、お知らせします。



■背景

当社の親会社である SBI ホールディングス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:北尾吉孝)は、2021 年 6 月に ALBERT 社と資本業務提携し、先進技術領域においてビッグデータおよび AI を利活用する取組みの一層の強化を図るとともに、既存ビジネスの高度化および新規事業の創出を通じた両社の持続的な成長に取り組んできました。このたびの当社と ALBERT 社の提携は、これらの取組みの具体化の一環となります。

■開発概要

①新たなマーケティング・データ基盤の構築

当社がこれまで蓄積してきたビッグデータを最大限活用するため、目的に応じてデータを高速で加工し可視化するマーケティング・データ基盤を構築します。既存のデータベースを拡張することでデータ集約・処理を高速化し、マーケティング業務の自動化・精度向上、自社データと外部データを統合した活用などが可能となり、お客さまの動向や外部環境変化に柔軟に対応できるデータドリブンな経営を目指していきます。

②金融サービス高度化に向けた AI モデルの開発

「老後 2,000 万円問題」や「人生 100 年時代」を背景として「貯蓄から資産形成へ」の関心が高まりを見せる中、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う世界的な金融緩和による市況の影響もあり、直近 1 年間の当社の新規口座開設者は 100 万人を超え、うち 20 代・30 代が約 6 割、株式投資未経験者が約 8 割を占めるなど、若年層や投資初心者を中心に個人投資家の裾野は着実に広がっています。

個人投資家の皆さまの中長期的な資産形成を支援するべく、ALBERT 社の協力を得て新たに開発する AI モデルを組み込んだ高度なデジタルマーケティングにより、お客さま一人ひとりの投資意向に合わせて、「魅力ある投資機会(商品)の提供」に努めていきます。

■株式会社 ALBERT 会社概要

(1)商号	株式会社 ALBERT
(2)設立	2005 年 7 月 1 日
(3)代表者	代表取締役社長 松本 壮志
(4)証券コード	3906(東京証券取引所マザーズ)
(5)事業内容	データソリューション事業、AI 活用コンサルティング、ビッグデータ分析、AI アルゴリズム構築とシステム開発・運用、AI を用いた独自プロダクトの提供、データサイエンティストの育成支援
(6)URL	https://www.albert2005.co.jp/

<金融商品取引法に係る表示>

商号等 株式会社 SBI 証券 金融商品取引業者
登録番号 関東財務局長(金商)第 44 号
加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本 STO 協会

<手数料等及びリスク情報について>

SBI証券の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、外国為替保証金取引、取引所CFD(くりっく株365)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。
